



ビジネス変革を支えるインフォマティカのデータ統合プラットフォーム

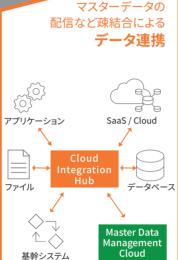


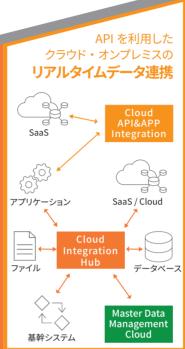
こんな課題ありませんか?

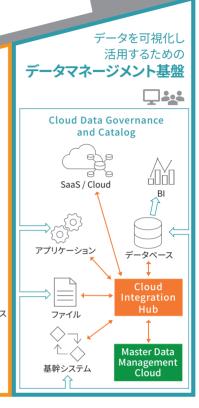
- ▶ 増大し続けるデータ
- ▶ 散在する質の悪いデータ
- ▶ バラバラのコード体系で、データの整備が進まない
- **▶どこにどんなデータがあるのか**把握できていない
- ▶システム間のデータが密連携されており

システムの変更に弱い













Intelligent Data Management Cloud

データ、アプリケーション統合

●高度なデータ連携(バッチ)

Cloud Data Integration

データ統合

Cloud API&APP Integration API&アプリ統合

●アプリケーションのリアルタイム連携

Cloud Integration Hub 統合ハブ

●データ連携の統合管理

●疎結合化の実現

マスターデータ統合

●マスターデータ管理

●顧客情報管理

●商品情報管理

Master Data Management Cloud マスタデータ管理& 360アプリ

Cloud Data Quality データ品質

●データ品質改善・維持

データガバナンス、セキュリティ、民主化

Cloud Data Governance and Catalog Cloud Data Marketplace

ータカタログ データガバナンス データマーケットプレイス

●データの発見 ●データの保護 ●データの民主化

Cloud Data Integration	クラウドおよびオンプレミスのデータの連携を可能にします。Salesforce 専用コネクタをはじめとした豊富なコネクタが用意されており、クラウドおよびオンプレミスのアプリケーションの接続をスピーディに実現します。
Cloud API&APP Integration	クラウドとオンプレミスにわたってアプリケーションとデータをAPIにてリアルタイムに統合できます。
Cloud Integration HUB	データを中央のHUBに集約化し、システム間を疎結合化することで、ビジネスの変化に柔軟に対応できるデータ連携・統合基盤を提供します。
Cloud Data Quality	潜在的なデータ品質の課題を発見し、高いデータ品質を維持するための仕組みや、データの精度や品質を把握・評価するプロファイリング機能を提供します。品質に問題が見つかったデータをクレンジング・名寄せする機能を有し、フォーマットの標準化や重複データの排除、住所補完などにより高品質なデータを提供します。
Master Data Management Cloud	企業の業務要件に沿った独自のデータモデルを構築できる柔軟な基盤に加え、業界のデータモデルやインフォマティカのベストプラクティスを踏襲したマスターデータモデルを提供します。基幹システムやクラウドといった様々な形式や種類のマスターデータを即座に識別し、関連システム間での同期を可能にします。
Cloud Data Governance and Catalog	様々なシステムから詳細なメタデータを自動収集し、ユーザーがシステム横断・全社で既存データ資産の価値を高め、検索を可能にします。

^{※2} 記載されている会社名及び商品名は各会社の商標または登録商標です。

^{※3} カタログの記載内容は、2024年6月現在のものです。

^{※4} 記載された内容(両面を含む)は、改良等により異なる場合があります。

Intelligent Data Management Cloud (IDMC) 立ち上げ支援サービス



~データ連携からデータ活用までのワンストップソリューション~

特長

基幹システム、クラウドの複数 のシステムとの連携実績

豊富なデータ連携 活用ソリューション 大規模PJでのオフショア ニアショア開発

50プロジェクト以上

30プロジェクト以上

-タ連携・活用プロジェクト多数

データ連携からデータクレンジング、データ活 用までデータに関わる幅広いソリューションを 提供します。

SAP連携実績多数

豊富なSAP連携実績で SAP側のアドオン工数・ 期間を短縮可能。

内製化支援・保守サービス(スキルトランスファー型支援)

お客様ご自身で開発・運用していただくことをゴールに、長年の導入支援経験 から、インフォマティカ製品認定エンジニアが専任で、データ連携・活用基盤を 早期に立ち上げ、スキルトランスファー型支援をご提供します。

お客様に とっての 価値



- 1 プロジェクトの早期立ち上げ
- 2 高品質なワンストップソリューション
- 3 ビジネス変革の加速
- 4 豊富なソリューションで課題解決、 ニーズに対応
- 5 自社内製化

提供サービス

IDMCを利用してデータ連携・データ活用していく流れは以下のとおりです。 必要なサービスを選択してください。

OA支援 - 技術的な支援を実施

(1) (2) (3) ヶ月 **(4) (5)**

(6)

(7)

(8)

- ① 構成決定
- CDI、CIH、CAIの利用する機能の要件確認、連携元・連携先の接続種類 (ソースやターゲット)の確認
- ●データ連携するデータ量に基づきデータ連携実行時間からIPUを算出します (ライセンス見積)
- ランドスケープの確認 (開発環境/本番環境等)
- ② インフラ準備
- H/W, OSを決定します
- ●冗長化構成やDR対策について検討します
- 3 インフラ構築
- ●インフラ準備にて決定した内容に基づきインフラ基盤の構築を実施します
- クラウドが配置されるリージョンPOD(Point of Delivery)を確定
- ④ IDMC準備
- ●接続するソースやターゲットに応じて、必要なポートを開ける等の ネットワーク要件の確認
- ●フォルダ構成やグループ/ユーザ、権限等について検討します
- ⑤ IDMC導入と設定
- IDMC準備でヒヤリングした内容に基づきSecure Agentの導入、 及びIDMCの設定を実施します
- ⑥ I/F開発トレーニンク
- I/F開発に必要なマッピング設計や連携元・連携先とのサンプル開発及び開発方法に ついてレクチャーします(3本まで)
- 7 開発標準支援
- ●I/F一覧や開発プロセスなど開発に必要なドキュメント類の提供とI/F開発・テストまで の進め方の考え方についてレクチャーします
- ⑧ 運用設計支援
- ●IDMCを運用するためのポイントやご要件によっては運用ツールなどを作成します
- 9 テスト・リリース支援
- 結合テスト時の支援や本番リリースの支援を実施します

アルスス システム インテリレーション株式会社

お問い合わせ、ご用命は下記へお申し付けください。

https://www.alsi.co.jp

別支援サー

Market@alsi.co.jp

社: 〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町 1-7 TEL:03-5499-8045

■営 業 拠 点:東京営業所・古川営業所・仙台営業所・いわき営業所・横浜オフィス

名古屋営業所・大阪営業所・広島営業所・福岡営業所

ALSI (アルシー) はアルプス システム インテグレーション株式会社のコミュニケーションブランドです。